SpF実行委員会×協働スキル

SpF実行委員会とは

Sports Festival（体育祭）
企画・運営を行う委員会。

主な仕事は、SpF全体に関わる企画
（スローガン・競技内容・プログラム）
を提案し、**SpF全体の運営を主導する。**

SpF2025のスローガン
飛龍乗雲

委員会の仕組み・役割

委員長としての役割
・SpF実行委員全体の管理
・SpFまでの計画を練る
・各学年の先生方へ事前練習の依頼
・各委員会に事前準備、当日の協力依頼
・実施要項などの様々な書類作成
・前日準備・当日の全体指揮
など

四役	委員長・副委員長・書記・会計で構成 全体の管理を4人で分担して行う。
応援団・横断幕 景品・パンフレット	応援団の総括・全校生徒に配布するパンフレットや景品の作成
名簿・招集	全校生徒の名簿を管理し、当日の欠席や競技の名簿を把握・招集
用具・物品	当日や事前練習で必要となる物品を保管・管理
事前練習・放送 オリエンテーション	事前練習の日程を計画・事前練習の放送・オリエンテーションの運営
実行委員	１～６年生（各クラス男女一名ずつ） 各クラスの統括・名簿の作成・2年生以上はクラスTの制作（任意） 当日は各種目の審判

SpF実行委員会×協働スキル

ー委員会としてー

企画委員内で活動の進める方法やスピードが異なり、**チームワークが崩れかけた。**

→ 委員全員を集め、報告連絡相談を怠らないように意識することを呼びかけ、**「SpFの成功」という共通目標**を再認識させることで協調性を強めた。

ー他委員会との協力ー

他委員会と協働する上で、協力要請の**意図や役割分担の共有が不十分**であった。

→ 具体的な段取りのイメージを前もって共有し、**疑問や不安を事前に解消**した。

ー委員長としてー

当初は判断をグループリーダーに委託し、**指示や責任の所在が曖昧**だった。

→ 委員長として最終判断を担い、全体の統括と**責任ある意思決定**による進行管理と役割分担を行うことで、集団をより主体的に導くよう改善した。

協働スキルにおける改善点と学び

改善点

・**時間の管理が甘かった。**
より余裕を持った現実的な予定を立て、
その計画を委員全員の共通認識にする。

強化したいスキル

・**伝達力**を伸ばしたい。
SpF委員会を通して、傾聴力を伸ばすことができたが、自分の考えを言語化する能力がまだ未熟であるため、協働する中で齟齬が生まれる場面があった。

展望

今後生きていく中で、個人のスキルだけでは打開できないことに直面した際、協働スキルで組織としての成長を促すようになりたい。

写真2　SpF当日の様子

写真１　騎馬戦のトライアルの様子

写真３　企画委員集合写真